

6月定例山行

6月2日 宗箇山



参加者 11名

CL 白川 SL 三重典

宮木澄、安永、若木、堂垣内、三重成、上別祖、熊谷夫妻、竹野弘
コースタイム

JR 三滝駅 9:30→薬草園→調整池登山口 10:05→苗山→反射板 10:25→
宗箇山頂上 11:20～（昼食）～12:45→三滝六角堂 13:35→三滝駅 14:05

○

梅雨に入った31日は、雨が1日中降り続いて天気気がなっていたが、当日は、薄雲が所々ひろがってはいいたが晴、まずまずの天気。JR 三滝駅に11人の参加を確認。

まずは、数分歩いたところにある薬草園を見学、ここは昔浅野藩の薬草庭園であった。今は、広島大学が管理している。昔を偲ばされる庭園であった。

三滝のゴルフ場の裏側にあたる団地の一番奥にある調整池の登山口から登りは

じめる。反射板で衣服調整、はやくも展望が広がってきた。登りは続く。やがて、四等三角点の苗山。(一、二、三、四等三角点の違いをご存知ですか)ここで標高230メートル余りここから見上げる宗箇山は、緑と青色にわかれている。緑が竹林、青が樹林帯。気持ちのいい眺めです。

ここから下って、三滝寺、長束、頂上方面をめざす。峠で3回目の休憩いよいよ最後の急登。樹林帯のなか、あまり日差しはないが、汗をかきながら頂上に着いた。

登山者が2人いたがすぐ下山したので私たちのグループだけ。展望はすごく良かった。瀬戸の島々が箱庭のようだ。風もあまりなく、暑さもそれほど感じることもなしに、昼食をゆっくりとった。

三滝寺方面に下山。このコースも樹林帯の中、最後の竹林を抜けて三滝寺六角堂で、休憩、解散をした。三滝駅には14時5分着。

(記 白川哲雄)

○

今年は例年より1週間、昨年より12日も早く梅雨入りとなりお天気を心配したが、幸いにも昨日よりよいお天気で行日になった。

私は今回の宗箇山は初めて、広島市内の山でごく近くにありながら、今まで登ったことがなかった。一度登りたいと思

っていたので楽しみにしていた反面、標高も356Mと低く、簡単でやさしい山だと思っていた。

市内の里山で登山道は色々あるようだが、今日のコースは岩場、急登と結構変化に富んでおり面白かった。

最近体重が3~4kg増えて、ザックに余分な荷を3~4kgつめて登っているのと同じことなので、ちょっとしんどい感じがして、白分が情けなかった。

道中、花はつつじが少々寂しかったが、新緑はおおいに楽しめた。山頂裏での所々と、山頂からの展望はお天気がよく広島市内や瀬戸内海がはっきり見えて素晴らしかった。これが登山の醍醐味だと思う。

山頂での昼食時の会話の中で、登山道にはそんなにごみは無いけれど、来年の清掃登山には宗箇山がよいのではとの話も出ていた。市内で気軽に行ける山として日頃のトレーニングにはお勧めの山だと思った。

(記 熊谷修)



苗山三角点